



YOSHIMURA®

YOSHIMURA JAPAN Co.,LTD. SPECIAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL

YOSHIMURA STRAIGHT CYCLONE HONDA CB400 Four

取扱説明書

この度は、ヨシムラストレートサイクロンをお買い上げ頂きありがとうございます。ご使用の際には、取扱説明書を熟読し、内容をよくご理解の上お使いください。又、この取扱説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管して下さい。

ヨシムラサイクロンは、POP吉村の集合マフラー発明以来レースや長年に渡る商品開発のノウハウ技術を駆使し設計製造を行っております。

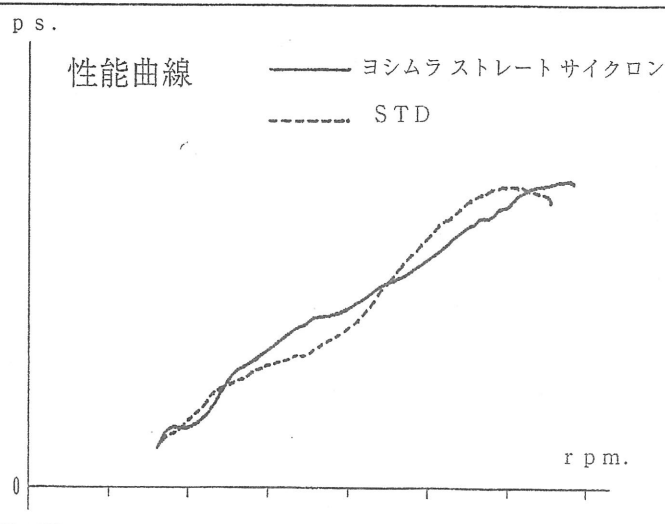
キャブレターのセッティングを行わずに太く滑らかなトルク曲線を実現し、ピークパワー時に於てもスタンダードマフラーとは比較できないフィーリングを味わう事ができます。又、どのようなユーズにも対応できる乗りやすさ、扱いやすさ、燃費向上等あらゆる面に於ても性能を発揮します。ヨシムラサイクロンを装着することにより、モーターサイクルライフをより一層楽しんで頂ければ幸いです。

⚠ 注意

1. 製品には分解、加工、改造をしないこと。
(製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。)
2. エンジンが冷えてから作業をすること。
(エンジンが熱い状態で作業をすると火傷の原因になります。)
3. 水平な場所で、車体を安定させてから作業を行なうこと。
(作業中オートバイが倒れて怪我をする恐れがあります。)
4. 最低地上高が小さくなる為、段差等でマフラーを擦らない様注意して下さい。
(転倒等の原因になります。)
5. エンジン回転中や停止後しばらくの間は、マフラーは高温になっています。
 - ・近くに布などを置かないこと。(火災の原因になります。)
 - ・人や動物等が触れない場所にとめること。(火傷の原因になります。)
6. 製品には耐熱塗装がされています。傷を付けたり塗装が剥げたりしない様注意して下さい。

1. 適応車種及諸元表

車 名	HONDA CB400 Four
車台番号	CB400F-1000001~ CB400 -1000001~
形式	CB400F CB400
エンジン形式	CB400FE CB400E
品 名	ヨシムラストレートサイクロン CB400F
サイクロン型式	H441F
素 材	Fe / SUS430
JMCA認定番号	00116078
品 番	110-441-4640
重 量	STD : 7.9Kg ヨシムラストレートサイクロン: 4.2Kg



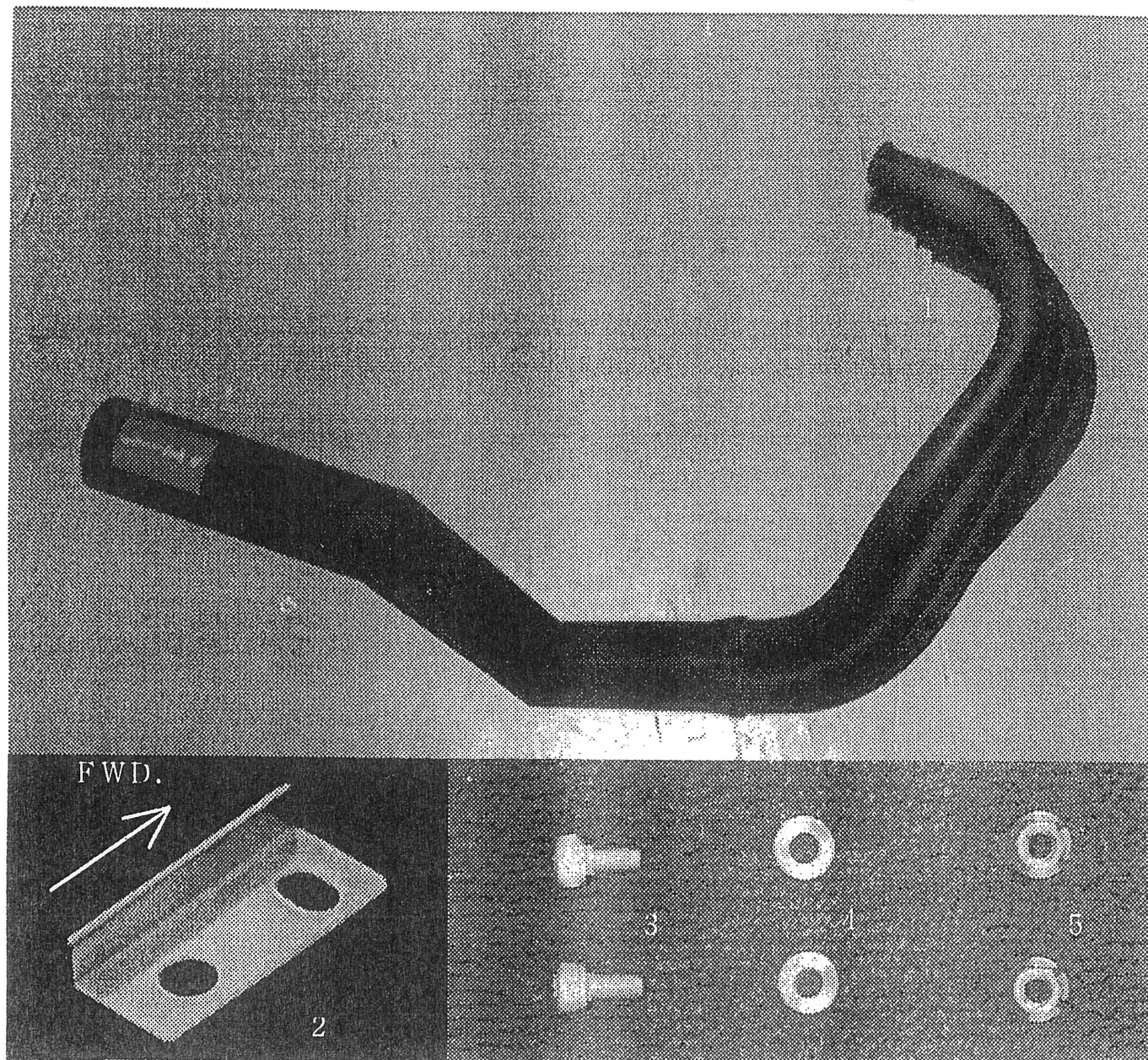
※ エンジンオイルの交換は、本製品を装着したままで行えます。エンジンオイルフィルターの交換は、本製品を取り外して行って下さい。

2. 二年間保証について

ヨシムラサイクロンは二年間の品質保証がされています。製品については品質管理を行っておりますが不良、不都合がありましたら保証書に従い無償修理いたしますのでヨシムラジャパンまたは、お買い上げ店までお知らせ下さい。

尚、取り付け、組み立て、取り扱いの不注意による返品交換は固くお断りいたします。詳しくは保証書をお読み下さい。

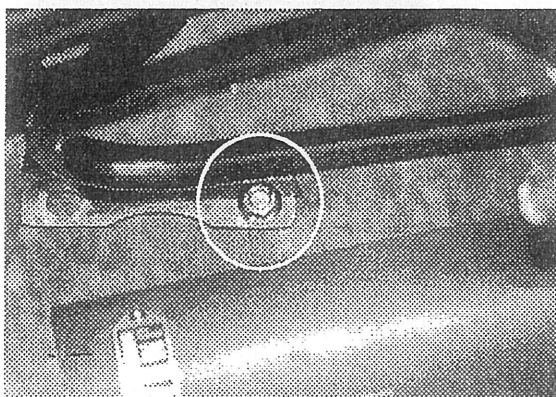
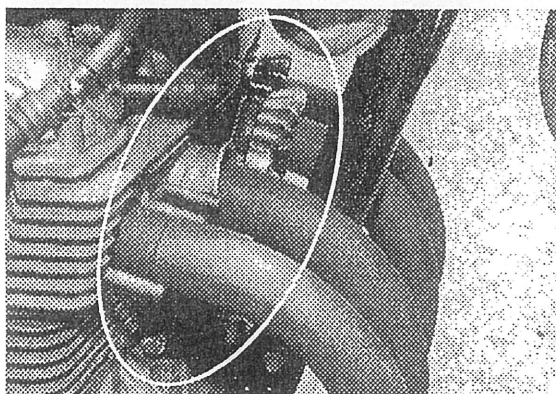
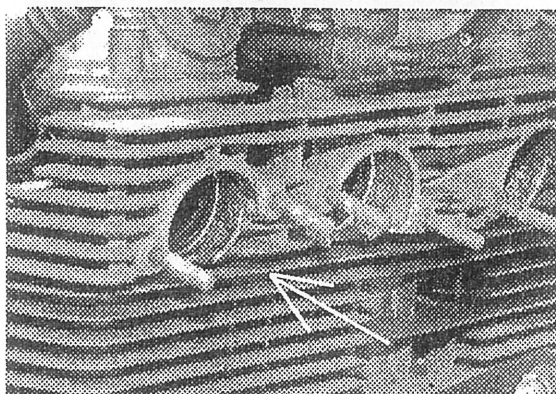
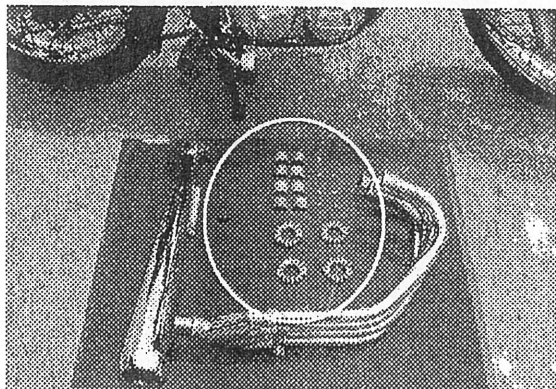
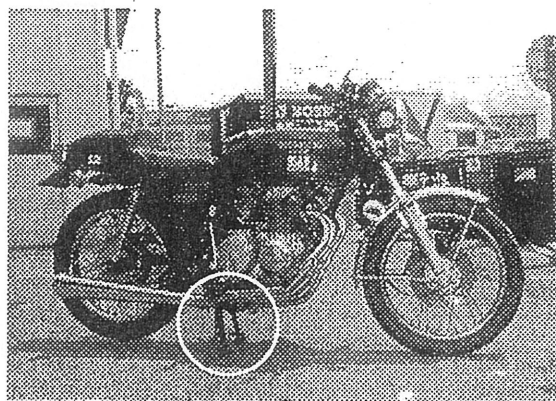
3.SET内容



No	品 名	数	品 番
1	マフラーA s s y.	1	140-441-4640
2	センタースタンドストッパー	1	116-441-0000
3	キャップボルト M8×15	2	800-208-5015
4	ボルト用皿バネ M8	2	810-208-0000
5	フランジナット M8	2	823-008-1250
	エキゾーストガasket	4	129-222-1000

4. 取付方法

- 1) SET内容を確認して下さい。尚、センタースタンドを立てた状態で作業をすると、作業がし易くなります。
- 2) フレームを損傷しないように注意しながら、スタンダードマフラーを取り外します。この時スタンダードマフラーから割カラー、フランジ、センタースタンドストッパーラバーを取り外しておきます。
- 3) エキゾーストパイプガasketを付属の物に交換して下さい。
- 4) マフラーA s s y. をエンジンにあわせてスタンダードの割カラー、フランジ、ナットを使って仮締めします。この時フレームを損傷しないように注意して下さい。
- 5) テール部のステーを付属のキャップボルトM8×15、ボルト用サラバネM8、フランジナットM8を使ってスタンダードのマフラーブラケット前部の穴に仮締めします。

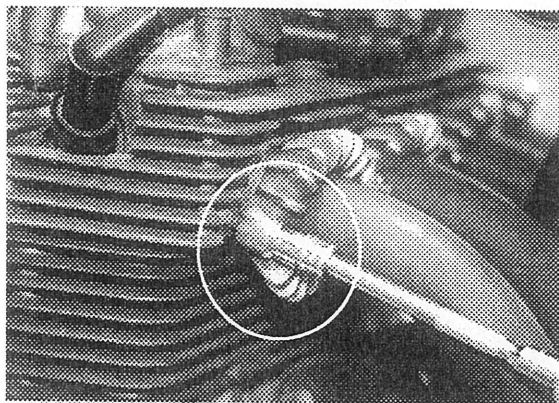


- 6) 排気漏れがないよう、フランジを規定トルク (120～180kg・cm) で均等に締め付けます。

注意:規定トルクを守ってください。



(ボルト破損の原因になります。)

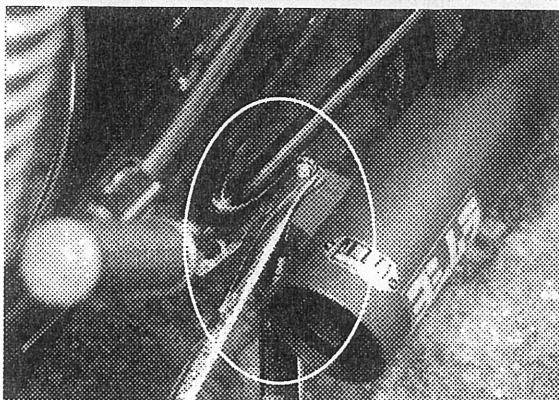


- 7) テール部のステーを規定トルク (180～250kg・cm) で締め付けます。

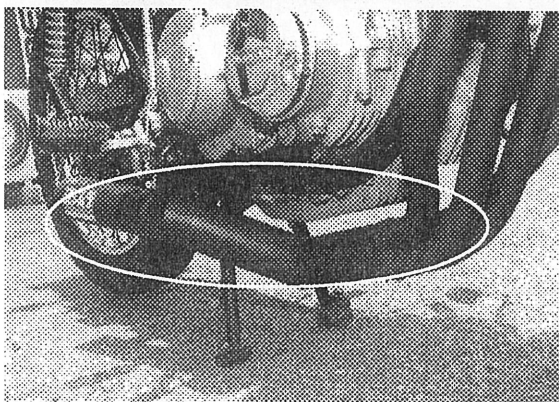


注意:規定トルクを守ってください。

(ボルト破損の原因になります。)



- 8) ステップ、車体等に干渉していないことを確認して下さい。

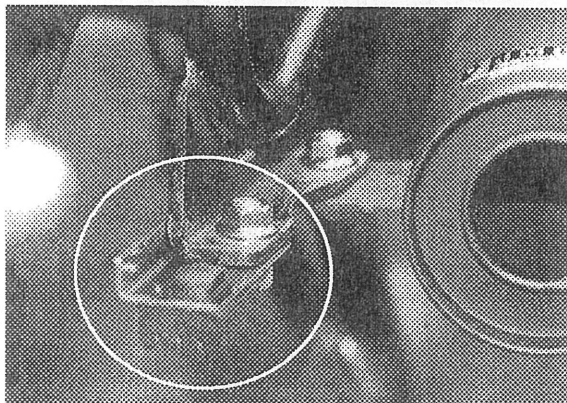


- 9) スタンダードマフラーから取り外しておいたセンタースタンドストッパーラバーを、付属のセンタースタンドストッパーに取り付け、付属のキャップボルトM8×15、ボルト用サラバネM8、フランジナットM8を使ってスタンダードのマフラーブラケットに規定トルク (180～250kg・cm) で締め付けます。

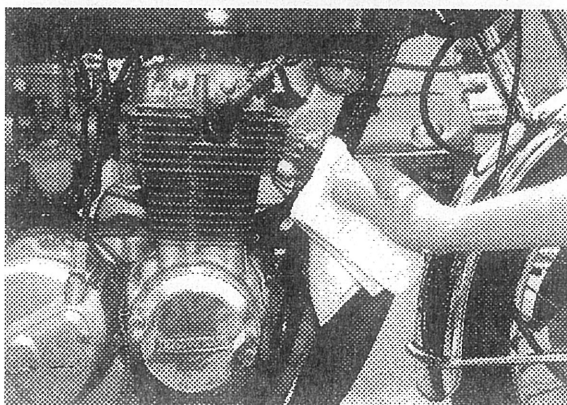


注意:規定トルクを守ってください。

(ボルト破損の原因になります。)

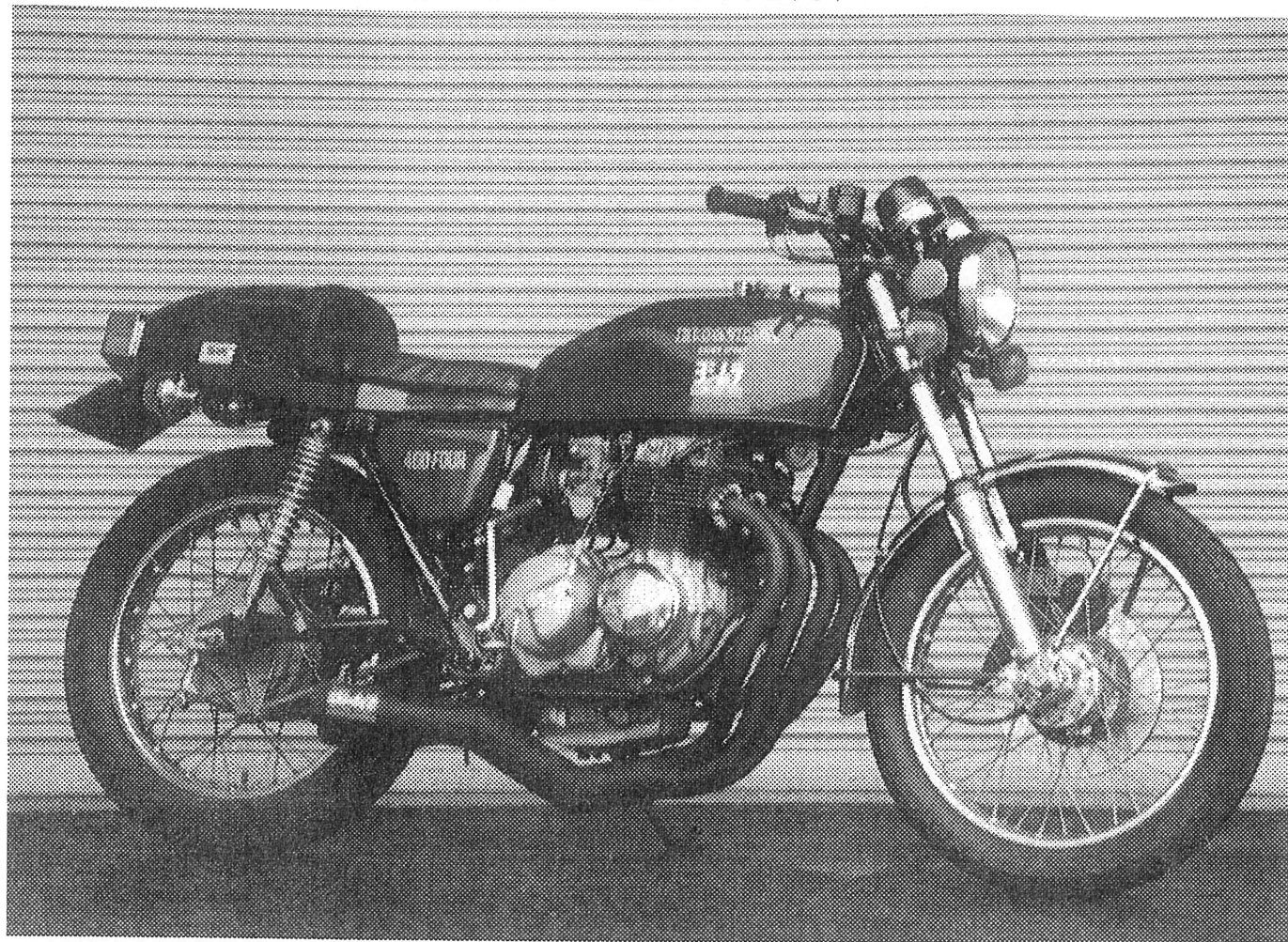


- 10) ウエス等でパイプを十分に拭いて下さい。また、エンブレムの保護フィルムを貼ったままでエンジンを始動すると、マフラーに焼き付いてしまいますので必ず剥がして下さい。



- 10) 暖気運転を行ない排気漏れがないことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増締めを行なって下さい。

⚠ 注意: エンジンを運転する場合は、換気の良い場所で行なうこと。
(排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)



5. ヨシムラサイクロンのメンテナンス

マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。

塗装が剥がれてしまったときは耐熱塗料で補修して下さい。そのままにしておくと錆が発生し製品が損傷する恐れがあります。

定期的な増締めを行い、転倒などによる損傷がある場合には、ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。尚、分解、加工、改造などは絶対に行わないで下さい。

6. 「JMCA認定マフラー」について

ヨシムラサイクロンは、全機種JMCAの認定を受けております。『JMCA認定マフラー』とは、「財団法人 日本車両検査協会」「ドイツU'F」など公的機関の厳密な騒音検査により、「JMCA騒音自主基準値」をクリアしたことが証明されています。「近接排気騒音」「定常走行騒音」「加速走行騒音」に加えて経年変化を想定した「仮定経年近接排気騒音」「仮定使用状況の近接排気騒音」を測定し、万全を期しています。また、JMCA認定マフラーは、スタンダードマフラーと同様に車検を受験することができます。

125cc超の場合	法的基準値	JMCA騒音自主認定基準	ヨシムラストレートサイクロン CB400Four
近接排気騒音	99ホン以下	95dB以下	94 (95) dB
定常走行騒音	85ホン以下	80dB以下	73 (79) dB
加速走行騒音		82dB以下	82 (82) dB
仮定経年近接排気騒音		99dB以下	97 (96) dB
仮定使用状況近接排気騒音		99dB以下	94 (92) dB

注: 250cc超の単気筒車の場合

JMCA騒音自主認定基準の加速走行騒音については85dB以下です。

() 内は398ccのデータ

お問い合わせ

株式会社 ヨシムラジャパン

〒243-03 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

TEL: 0462-86-0321

FAX: 0462-86-1919